

## 第54回腎癌研究会 プログラム

1日目 7月26日(金)

15:05-18:46(221)

## 01 優秀演題セッション

15:05-15:55(50)

座長：江藤 正俊（九州大学 泌尿器科）  
 藤井 靖久（東京医科歯科大学大学院 腎泌尿器外科学）  
 審査員：神波 大己（熊本大学 泌尿器科）

- O1-1 腎癌の多様性と癌の自然史の関連についての解析研究  
 軸屋 良介（横浜市立大学 大学院医学研究科 泌尿器科学）
- O1-2 80歳以上の小径腎腫瘍に対する経皮的凍結療法と比較検討  
 宮崎 慎也（京都府立医科大学 泌尿器外科学）
- O1-3 NIVO+IPIを投与した転移性腎細胞癌患者におけるprimary resistanceの検討  
 沼倉 一幸（秋田大学）
- O1-4 腎腫瘍病理診断コンサルテーション1130例からの経験  
 長嶋 洋治（東京女子医科大学 病理診断学分野）
- O1-5 腎癌術後経過観察における地域連携の確立  
 佐塚 智和（千葉大学泌尿器科）

## SS1 スポンサーセッション1 「小径腎癌の局所療法—凍結療法と放射線療法の現在—」 16:05-16:50(45)

座長：本郷 文弥（京都府立医科大学 泌尿器科）  
 納谷 幸男（帝京大学ちば総合医療センター 泌尿器科）  
 共催：ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社、クロスウィルメディカル株式会社、  
 アクイレイ株式会社、東洋メディック株式会社

- SS1-1 小径腎癌に対する凍結療法の実際  
 山上 卓士（高知大学医学部 放射線診断・IVR学）
- SS1-2 常識再考—腎癌に対する放射線治療  
 大西 洋（山梨大学医学部 放射線治療科、放射線診断科）

## Poster Session1

17:50-18:46

座長：蓮見 壽史

- P-1 限局性腎細胞癌におけるcytoplasmic patternと腫瘍浸潤免疫細胞に注目した腫瘍微小環境との相関  
 古川 祥之（防衛医科大学校病院 泌尿器科学講座）
- P-2 統合的ゲノム解析を用いた免疫療法の精密化法開発  
 野口 剛（横浜市立大学附属病院 泌尿器科）
- P-3 乳頭状腎細胞癌の組織学的免疫形質は免疫チェックポイント阻害薬の治療反応性の予測因子と関連する  
 塩原 正規（大阪公立大学診断病理・病理病態学）
- P-4 腎細胞癌の術後再発に関する臨床病理学的検討  
 大西 聡（久留米大学病院 泌尿器科）
- P-5 腎癌におけるイミキモド経皮投与と抗-programmed cell death-1 抗体の併用療法  
 辛島 尚（高知大学）
- P-6 ELOC変異型、TSC1/2/MTOR変異型腎細胞がんの分子生物学的および病理学的特徴  
 深川 彰彦（国立がん研究センター研究所）
- P-7 CRISPR/Cas9 genome wide screeningによる転座型腎細胞癌の転写制御機構の解明  
 西澤 秀和（熊本大学泌尿器科）

## Poster Session2

17:50-18:46

座長：神波 大己

- P-8 進行性腎細胞がんに対する免疫チェックポイント阻害薬併用における抗生物質とプロトンポンプ阻害薬の投与の予後への影響  
 葛山 七花（東京女子医科大学）
- P-9 薬物療法開始までの期間は、全身薬物療法の治療効果に影響するか？ 愛媛県下腎癌薬物療法症例の多施設共同データベースDARC-MICANより  
 三浦 徳宣（愛媛大学医学部 泌尿器科）

- P-10 再発高リスク腎細胞癌における術前CRP値の意義：国際多施設共同研究（INMARC study）による検討  
 福田 翔平（東京医科歯科大学大学院 腎泌尿器外科学）
- P-11 オーロラキナーゼ発現は1次治療に免疫チェックポイント阻害薬（IO）を用いた進行性腎細胞の予後予測因子となり得るか？  
 西山 直隆（富山大学学術研究部医学系 腎泌尿器科学講座）
- P-12 非転移性腎細胞癌に対する血液生化学所見によるリスク分類と術後再発予測  
 牧野 友幸（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器集学的治療学）
- P-13 進行性腎細胞癌に対する免疫チェックポイント阻害薬治療の効果における性別の影響：臨床および腫瘍微小環境の評価  
 福田 洋典（東京女子医科大学病院）
- P-14 腎がん免疫複合療法中の免疫関連有害事象の発生は予後因子となるのか？  
 吉田 あゆ（北海道大学病院）

Poster Session3

17:50-18:46

座長：北村 寛

- P-15 転移性腎細胞癌におけるイピリムマブ + ニボルマブ治療の早期病勢進行の予測因子の検討—転移部位に応じた抗腫瘍効果の差異—  
 森 啓一郎（東京慈恵会医科大学附属病院）
- P-16 ニボルマブ + イピリムマブ併用療法における予後因子の検討  
 晝間 楓（新潟大学医歯学総合病院）
- P-17 進行性腎癌に対し1st-lineで免疫併用療法を行った症例における予後因子の検討  
 中西 裕美（長崎大学病院）
- P-18 腎癌周囲血管内皮細胞におけるPSMA発現と臨床的予後との関係  
 菊川 忠彦（愛媛大学医学部附属病院）
- P-19 免疫チェックポイント阻害剤投与を受けた進行腎細胞癌患者における末梢血リンパ球サブセットの検討  
 植松 稔貴（獨協医科大学病院）
- P-20 転移性腎細胞癌におけるLDHアイソザイムの予後予測の有用性について  
 武田 隼人（日本医科大学）
- P-21 pT1腎癌における転移再発リスク因子の検討  
 富崎 一向（産業医科大学 泌尿器科）

Poster Session4

17:50-18:46

座長：木村 剛

- P-22 ロボット支援下腎部分切除の術後再発に関する因子についての検討  
 磯谷 周治（順天堂大学 泌尿器科）
- P-23 IO-combination sequential TKI 治療を受けたSynchronous・Metachronous mRCCの予後因子の検討—JUOG多施設共同後方視的観察研究より—  
 内藤 宏仁（香川大学 医学部 泌尿器科）
- P-24 腎摘未施行の進行性腎細胞癌に対するIO combination therapyの治療効果  
 植田 浩介（久留米大学医学部 泌尿器科学講座）
- P-25 VEGFR阻害薬による手足症候群の発症を予測するAIシステムの開発  
 三浦 裕司（虎の門病院）
- P-26 進行性腎癌に対する初回免疫複合療法後2nd-lineアキシチニブ治療患者を対象とした既報予後分類の外的妥当性検証（JUOG後ろ向き研究）  
 大澤 崇宏（北海道大学病院）
- P-27 進行腎癌に対するセカンドライン以降のニボルマブの長期フォロー成績  
 泉 浩二（金沢大学 泌尿器集学的治療学）
- P-28 2次治療が有用であった腎癌術後、小腸転移、腸管膜静脈、門脈腫瘍塞栓の1例  
 丸谷 尚輝（川崎医科大学）

Poster Session5

17:50-18:46

座長：大江 知里

- P-29 80歳以上の高齢者における腎癌治療のReal World Data  
 鈴木 敦人（神奈川県立がんセンター）
- P-30 当院での進行性腎癌の一次治療におけるIO-IO、IO-TKIの使用経験  
 樋口 雅俊（りんくう総合医療センター）
- P-31 進行性腎癌に対するImmuno Oncology-Tyrosine Kinase Inhibitor療法（IO-TKI療法）とNivolumab・Ipilimumab療法（Nivo+Ipi療法）における原発巣と遠隔転移巣の早期の抗腫瘍効果の比較  
 井藤 練刀（岩手医科大学 泌尿器科学講座）

- P-32 進行腎細胞癌favorable risk群の一次治療におけるIO-TKI併用療法とTKI単独療法の比較検討  
 額 纈 佳樹 (金沢大学附属病院)
- P-33 Pembrolizumab + Axitinib/Lenvatinib療法を施行した転移/進行性腎細胞がんの有効性および安全性の後方視的検討  
 浦崎 哲也 (公益財団法人がん研究会有明病院)
- P-34 異なる経過を辿ったフマル酸ヒドラーゼ欠損性腎細胞癌2例の検討  
 曾谷 和真 (姫路医療センター)
- P-35 娘と同時期に診断されたFH欠損腎細胞癌の1例  
 宮本慎太郎 (旭川赤十字病院)

## Poster Session6

17:50-18:46

座長：伊藤 敬一

- P-36 岐阜大学関連施設での進行性腎細胞癌に対するNivolumab+Ipilimumab併用療法の検討  
 谷口 友規 (岐阜大学医学部附属病院)
- P-37 腎細胞癌に対するNivolumab + Ipilimumab併用療法のIpilimumab投与回数による成績の比較検討  
 伊東 直城 (久留米大学医療センター)
- P-38 非明細胞腎細胞癌に対するイピリムマブとニボルマブの併用療法の検討  
 元鳥 崇信 (熊本大学大学院生命科学研究部 泌尿器科学講座)
- P-39 当院でのI-O時代における非淡明細胞型腎癌に対する薬物療法の治療成績  
 後藤 駿介 (九州大学病院)
- P-40 ニボルマブ+イピリムマブ投与後に早期Progression disease (PD) となった症例の検討  
 大木 雅晴 (嬉野医療センター)
- P-41 転移性腎癌に対するNivolumab + Ipilimumab併用療法中に両側乳び胸をきたした1例  
 坂井 友弥 (久留米大学 泌尿器科)
- P-42 転移性腎癌の治療中に発症した後天性自己免疫性第XⅢ因子欠乏症の一例  
 前川 博紀 (北九州市立医療センター)

## Poster Session7

17:50-18:46

座長：高橋 正幸

- P-43 当院における転移性腎細胞癌に対するLenvatinib-Pembrolizumab療法の経験  
 富田諒太郎 (徳島大学病院)
- P-44 実臨床における転移性/切除不能腎細胞癌に対するペムプロリズマブ+レンバチニブ併用療法の初期成績  
 山下 真平 (和歌山県立医科大学 泌尿器科)
- P-45 山梨大学におけるペンプロリズマブ+レンバチニブ療法の現状について  
 望月 孝規 (山梨大学 泌尿器科学講座)
- P-46 下大静脈血栓を伴う腎細胞癌に対して、ペンプロリズマブ・レンバチニブ併用療法を施行した1例  
 山本新九郎 (高知大学医学部附属病院 泌尿器科)
- P-47 千葉県がんセンターにおける転移性腎細胞癌に対するNivolumab+Cabozantinib併用療法の使用経験  
 小林 将行 (千葉県がんセンター)
- P-48 当院における骨転移を有する進行腎癌に対するNivolumab+Cabozantinibの有効性評価  
 中村 和貴 (東京女子医科大学附属足立医療センター)
- P-49 転移性腎癌に対してカボサンチニブ・ニボルマブ併用療法を含めた集学的治療を行った1例  
 坪沼 裕人 (産業医科大学)

## Poster Session8

17:50-18:38

座長：深沢 賢

- P-50 転移性腎癌に対して複合免疫療法投与後にdeferred CNを行った治療経験  
 深沢 賢 (船橋市立医療センター)
- P-51 進行腎癌患者に対する複合がん免疫療法後のdeferred cytoreductive nephrectomyの初期経験  
 志賀 正宣 (筑波大学)

- P-52 転移性腎細胞癌患者に対する癌免疫療法後の腫瘍縮小腎摘除術の経験  
露久保敬嗣 (岩手医科大学医学部 泌尿器科学講座)
- P-53 肝転移・腹腔播種を伴ったT3b腎癌に対してIO-IO療法後のdeferred CNで長期生存が得られた1例  
塩野 裕 (北里大学病院)
- P-54 転移性腎細胞癌に対するcytoreductive nephrectomyの有用性に関する検討 谷口 友規 (岐阜大学医学部附属病院)
- P-55 自家腎移植術、再発・転移巣局所治療により、長期に病勢制御および腎機能保持が得られている、同時性両側腎癌の1例  
田中 俊明 (札幌医科大学 泌尿器科)

Poster Session9

17:50-18:46

座長：小原 航

- P-56 ロボット支援腎部分切除術に特化したRPN ( : Radium, Position, iNvasion of renal sinus ) classificationの有用性について  
西村 謙一 (愛媛大学 泌尿器科)
- P-57 長時間の温阻血時間を要するロボット支援腎部分切除術におけるenucleationの意義  
石山 雄大 (戸田中央総合病院/東京女子医科大学)
- P-58 当院における完全埋没型腫瘍に対するロボット支援腎部分切除術の治療成績  
牟田口 淳 (九州大学大学院医学研究院 泌尿器科学分野)
- P-59 ロボット腎部分切除術におけるサージセルパウダーの有用性 安藤 敬佑 (千葉大学医学部附属病院)
- P-60 当院における単腎に発生した腎癌に対するロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術 (RAPN) の臨床的検討  
河田 賢 (長崎大学病院)
- P-61 同側多発性腎癌症例に対するRAPNにおける術式の工夫  
波多野浩士 (大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座 (泌尿器科学))
- P-62 ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術中に二酸化炭素塞栓による脳梗塞を認めた1例  
磯田 文平 (筑波大学附属病院 腎泌尿器外科)

2日目 7月27日(土)

08:10-13:35(325)

MS1 モーニングセミナー

08:10-08:40(30)

座長：佐々 直人 (愛知医科大学)

共催：エーザイ株式会社

- MS1-1 非淡明細胞型腎細胞癌の治療戦略 大澤 崇宏 (北海道大学)

E1 教育講演 「各種ロボットデバイスにおける腎腫瘍手術について」 08:45-09:45(60)

座長：江藤 正俊 (九州大学 泌尿器科)

- E1-1 ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術における基本的な方法論  
槇山 和秀 (横浜市立大学大学院医学研究科泌尿器科学)
- E1-2 ロボット支援腎部分切除術 ～困難症例を克服する～ 高木 敏男 (東京女子医科大学泌尿器科)
- E1-3 下大静脈腫瘍塞栓に対するロボット補助下根治的腎摘除術 大庭康司郎 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)
- E1-4 レベルⅢ-Ⅳ 下大静脈腫瘍塞栓に対するロボット支援腎摘除術 山崎 健史 (大阪公立大学 泌尿器科)

SS2 スポンサーセッション2 09:50-10:35(45)

座長：立神 勝則（北九州市立医療センター 泌尿器科）  
共催：メルクバイオファーマ株式会社

- SS2-1 高齢者目線で考える転移性腎癌薬物治療 -アベルマブ+アキシチニブ併用療法の自験例を踏まえて-  
山下 真平（和歌山県立医科大学 泌尿器科）  
SS2-2 治療経過を見据えた進行性腎癌の1次治療選択  
植田 浩介（久留米大学医学部 泌尿器科学講座）

SS3 スポンサーセッション3 「腎癌薬物治療を多角的に考える」 10:45-11:30(45)

座長：久米 春喜（東京大学大学院医学系研究科 泌尿器外科学分野）  
篠原 信雄（釧路労災病院）  
共催：武田薬品工業株式会社

- SS3-1 腎がん薬物療法におけるQOLの重要性  
近藤 千紘（国立がん研究センター東病院 腫瘍内科）  
SS3-2 腎癌薬物療法におけるカボザチニブの役割  
佐塚 智和（千葉大学医学部附属病院 泌尿器科）

SS4 スポンサーセッション4 10:45-11:30(45)

座長：都築 豊徳（愛知医科大学病院 病理診断科）  
共催：ファイザー株式会社

- SS4-1 がんゲノム医療における患者支援 ～がんゲノム医療コーディネーター、認定遺伝カウンセラーの立場から～  
栗山 洋子（新潟大学医歯学総合病院 ゲノム医療部遺伝医療センター・がんゲノム医療センター）  
SS4-2 病理からみたゲノム医療の現状と課題  
大橋 瑠子（新潟大学大学院医歯学総合研究科 分子・診断病理学分野）

LS1 ランチョンセミナー1 11:40-12:25(45)

座長：藤井 靖久（東京医科歯科大学病院 / 東京医科歯科大学大学院 腎泌尿器外科学）  
共催：プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社、小野薬品工業株式会社

- LS1-1 転移性腎細胞癌に対するIO-IO治療戦略  
内藤 整（山形大学医学部 腎泌尿器外科学講座）

LS2 ランチョンセミナー2 11:40-12:25(45)

座長：齋藤 一隆（獨協医科大学埼玉医療センター 泌尿器科）  
共催：インテュイティブサージカル合同会社

- LS2-1 Da Vinci SPの革新と応用 ～SP-RAPNがもたらす新たな可能性～  
竹中 政史（藤田医科大学 腎泌尿器外科学講座）

JS1 研究会主導セッション 「次世代の薬物療法 HIF阻害剤、トリプレットについて」 12:35-13:35(60)

座長：富田 善彦（新潟大学）  
釜井 隆男（獨協医科大学 泌尿器科）

- JS1-1 腎細胞癌に対する薬剤開発状況2024  
三浦 裕司（虎の門病院 臨床腫瘍科）  
JS1-2 von Hippel-Lindau病におけるHIF阻害薬：日本人研究者の貢献  
岸田 健（神奈川県立がんセンター 泌尿器科）